



☆ 『高校生の集中力に感嘆した日月』 ☆

7月のことになりますが『さすが高校生!』と思わされたことがありました。総社南校生の地域貢献活動を夏休みに活用した時のことです。5人の生徒に 7/23.24 の2日間、**秦小学校の自然環境の素晴らしさをアピール**するお手伝いをしてもらいました。

2日間の日程は次の通りです。

< 総社南校生 活動メニュー >

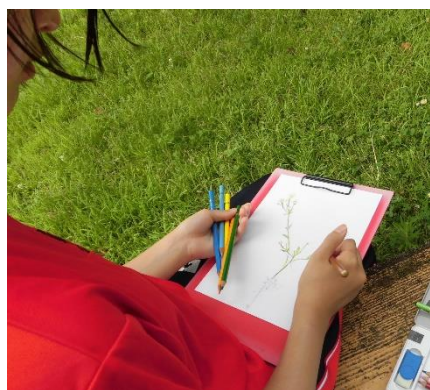
7/23(火)5名参加 8:30~10:30

- ・本校舎3階にて、双眼鏡・フィールドスコープを使った野鳥観察とスケッチ
- ・昆虫トラップ作りとトラップ設置(中庭)

7/24(水)2名参加 8:30~10:30

- ・中庭の野草観察とスケッチ
- ・昆虫トラップ作りとトラップ設置(裏山)

活動中の全員の集中力が素晴らしく、私の期待するものをはるかに超えていて、さすが高校生だと感心しきりでした。特に、観察したものをそのままスケッチする画力(集中力)がとても高く、小学生が見ると、『自分もこんなふうに描きたい』って思うはずです。



活動中の様子や写真、それに本人たちが描いたスケッチは、理科室前に自然観察コーナーを作り、掲示します。また理科室前には双眼鏡も常設して、上秦大池の生き物をいつでも観察できるようにしていきます。学校にお越しいただいた際に、皆様もどうぞ理科室前に足を運んでみてください。

昆虫トラップは高校生と同様に、先生達も作りました。ペットボトルを加工し、昆虫(カブトムシやクワガタ等)が好む餌を入れ、中庭や裏山のクヌギの木にしばり付けてトラップ完成です。今のところ、カナブンが数十匹確保できましたが目当ての昆虫が捕まえていません。

あきらめずに少しずつトラップを改良して、いろいろやってみようと思います(来年も)。

